めもりで表とぼうをつなぐ

見本：一人が一つをえらんだきろく

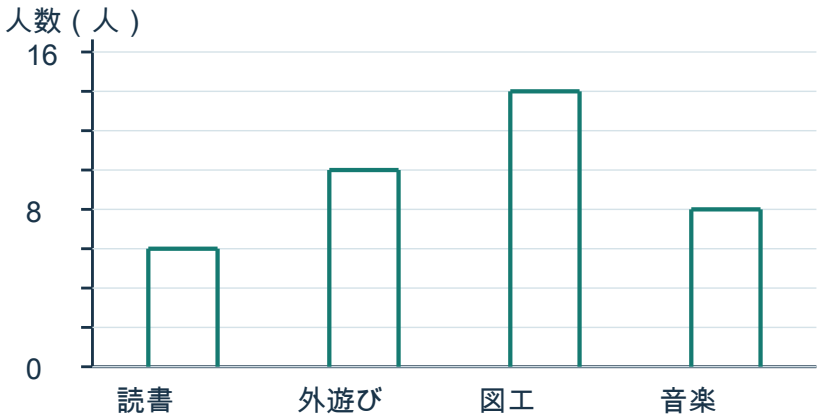
38人が、一人一つだけ活動をえらんだという、れんしゅうのために作ったきろくです。

読書6人・外遊び10人・図工14人・音楽8人です。

人数をぼうの高さで表し、こうもくの間を空けます。

いちばん多い図工は14人、読書とのちがいは8人です。

見本：0・8・16の間も等しく区切る



めもり・たんい・こうもくを見る

同じ高さの区間が、どこでも同じ人数を表すかたしかめます。

ぼうの上に数字がなくても、0から区間を数えて読めます。

横のこうもくとたての人数を取りちがえず、表の人数とも同じになるか見ます。

自分の読み方と何人多いかの図

0からの高さでくらべる

見直す図：ぼうが12から始まる

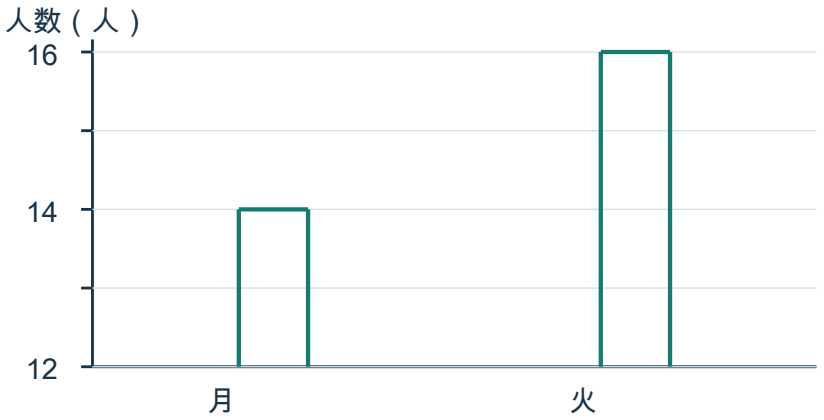
月曜日14人・火曜日16人という、れんしゅうのために作ったきろくです。

どちらのぼうも12の高さから始まり、0からのぼうではありません。

二本の見える長さだけで人数をくらべてよいか考えます。

人数をくらべるため、0からのぼうへかき直す方法を考えます。

12・14・16のめもり



見本と自分で調べたものを分ける

だれの何を調べたか、一人がえらぶ数、分け方を、表の前にたしかめます。

表の合計としりょうの数が合うか、もれや重なりを調べます。

見本の人数だけで、ほかの集まりも同じだとは決めません。

自分の0からの図とやくそく

C1· C2：めもりと自分のグラフ

C1. 1ページの見本で、0から8までは同じ大きさの四区間です。1めもりが何人か、自分の数直線や式でせつめいしてください。図工のぼうを0からたどったきろくをくわえ、音楽より何人多いかもせつめいしてください。

解答· 理由を書く

C2. 春8人· 夏12人· 秋6人· 冬10人という用意されたきろくを、自分の表とぼうグラフにしてください。1めもりを2人として、題名· こうもく· たんい· 0· 数字を付け、いちばん多いこうもくといちばん少ないこうもくのちがいをせつめいしてください。

解答· 理由を書く

C1：自分の図· 表· きろく

C2：自分の図· 表· きろく

C3・C4：めもりを決め、図を直す

C3. 図書コーナー40人・運動場70人・音楽室30人という用意されたきろくで、くらべやすいめもりを自分でえらんでぼうグラフをかいてください。えらんだ理由と、1めもり・0・たんいをきろくしてください。

解答・理由を書く

C4. 2ページの図を見て「火曜日のぼうは月曜日の二倍の長さだから、人数も二倍だ」という考えをたしかめてください。自分で0からのぼうへかき直し、じっさいの人数とちがいをもとにひつような所を直してください。

解答・理由を書く

C3：自分の図・表・きろく

C4：自分の図・表・きろく

C5・C6：やくそくを見て、自分で調べる

C5. Aは10人、Bは12人という用意されたきろくを使います。Aを1めもり5人、Bを1めもり2人とし、同じはばのめもりを使う二つのぼうグラフを自分でかいてください。ぼうの長さだけで人数をくらべてよいか、二つの0と数字・人数を使ってせつめいしてください。

解答・理由を書く

C6. 何を調べたいかと、三つくらいの分け方を自分で決めてください。一人が一つだけえらぶようにして、身近な人数をじっさいに調べます。名前は書かず、集めたしりょう・合計をたしかめた表・ぼうグラフ・分かったことを自分でのこしてください。調べられないときは、用意されたしりょうでのれんしゅうと書いてください。

解答・理由を書く

C5：自分の図・表・きろく

C6：自分の図・表・きろく

C7・C8：0人と全体を見直す

C7. 赤0人・青4人・緑7人という用意されたきろくを、1めもり1人の自分のぼうグラフに表してください。0人のこうもくも分かるようにし、こうもくがない場合とのちがいをせつめいしてください。

解答・理由を書く

C8. 一人一つをえらんだ30人について、A12人・B10人・C8人という用意されたきろくがあります。「Aがいちばん多いので、この30人はみんなAをえらんだ」という考えをたしかめてください。自分の表やぼうグラフを作り、ひつような所を直して、しりょうから言えることをせつめいしてください。

解答・理由を書く

C7：自分の図・表・きろく

C8：自分の図・表・きろく